



芦屋市には長い歴史があり、さまざまな文化財が残されてきました。現地に行けば実物や解説板等により、その存在を確認できる市内の文化財を取り上げています。

※生涯学習課発行の『芦屋の文化財ハンドブック』を広報国際交流課が再編集して紹介しています。

城山遺跡・鷹尾城跡

鷹尾山は通称「城山」と呼ばれ、その頂上(標高約260m)から北側尾根筋一帯に城山遺跡が分布しています。この遺跡からは弥生時代中期から後期今から約2000年前の土器が出土しています。本格的な発掘調査は行われておらず詳細はわかっていません。高地性集落跡で、現地からはとても良い眺望です。

また山頂一帯は鷹尾城跡でもあります。鷹尾城は、細川高国方の国侍、摂津豊島地方の豪族である瓦林政頼が16世紀後半に築いた中世山城で、永正8年(1511)には、鷹尾城をめぐって、細川高国と細川澄元の軍勢が戦いました。



昭和29年(1954)に発見された弥生時代中期～後期(紀元前2世紀～紀元後1世紀)の高地性集落跡。昭和31～36年(1956～1961)に発掘調査を実施。平成23年(2011)2月7日には、国指定史跡に指定されました。

大正13年(1924)、醸造家の山邑太左衛門が建てた別邸。アメリカ人建築家フランク・ロイド・ライト(1867～1959)が設計しました。ライトが大正11年(1922)に帰国した後、大正12年(1923)に着工し、彼の弟子である遠藤新(1889～1951)と南信(1892～1951)が実施設計および施工管理を行いました。そして、大正13年(1924)ようやく竣工しました。その後、株式会社淀川製鋼所

所有となり、昭和49年(1974)5月21日には、鉄筋コンクリート造建物として初めて国指定重要文化財に指定されました。現在、ヨドコウ迎賓館として公開されています。



国指定重要文化財・旧山邑家住宅

山道入り口から登山道を歩いてたどりつくことができます。※現地には、解説板があります。



国指定史跡・会下山遺跡

コラム ナウマンゾウの化石

ナウマンゾウの化石は、昭和36年(1961)、芦屋ドライブウェイの建設工事中に奥山の芦屋料金所北方100m付近(標高約320m)で出土。大阪市立自然史博物館によって、3～10万年ぐらい前のナウマンゾウの右下顎の第三真臼歯(乳歯)と鑑定。大きさは13.6cm。

この化石は、現在、美術博物館に収蔵されています。



【お詫びと訂正】

広報あしや9月15日号8面「芦屋川の歴史」の猿丸君彰功碑の文中におきまして、昭和5年(1932)となっていました。正しくは(1930)です。お詫びして訂正いたします。

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

旭塚古墳

昭和36年(1961)に発見され、京都大学考古学研究室によって発掘調査が行われました。その後、平成19年(2007)に芦屋市教育委員会が再び発掘調査を実施し、7世紀中頃に築造された古墳であることが明らかになりました。墳丘は貼石を行って多角形に作られ、横穴式石室の大きさは、全長9.8m、玄室長4.1m、玄室幅2.1m、羨道長5.7m、羨道幅1.6m、残存高2.1mです。発掘調査後、石室を地中に埋め



て保存し、山芦屋遺跡緑地として整備しています。※現地には解説板があります。

水車場で使われた石臼

芦屋市域を含む六甲山地南麓では、江戸時代中期(18世紀ごろ)から急流を利用して産業用の巨大水車が数多く稼働していました。これらの水車は主に菜種や綿実の油絞りと酒造用の精米のために使われ、明治時代から大正時代には「灘目素麺」の原材料となる小麦

粉の製造なども加わりました。しかし、動力の近代化の波に追われ、水域にあった水車は昭和20年代までにすべて廃絶しました。山芦屋町付近をはじめ芦屋川中流の西岸では、水車場で使用されていた石臼が宅地石垣の石材として転用されています。さらに、山芦屋町では、平成18年(2006)にマンション建設に伴い芦屋川水車場跡を発掘調査しています。滝壺と呼ばれる水車場の一部がこのマンションの前面に移設保存され、解説板も設置されています。



【神戸市有老人ホーム、設置運営指針による表示事項】 ●施設：介護付有料老人ホーム(一般型)特定施設入居者生活介護 ●居住の権利形態：利用権方式 ●利用料の支払方法：一時金方式(一般型)・滞り方式(介護型) ●入居時の要件：入居時自立支援要介護 ●介護保険：兵庫県指定介護保険特定施設 ●兵庫県指定介護付特別定額施設 ●介護型区分：全室個室 ●介護にかかわる職員体制：1.5以上、夜間(17:00～翌9:30)の介護職員数8名・看護職員2名・夜間休憩時、介護職員4名・看護職員1名、に必要時間等があります(緊急時等には対応いたします) ●施設概要：●交通：阪神神戸線(同本)駅より徒歩15分(約1180m)、JR神戸線(摂津本山)駅より徒歩12分(約930m)、阪神本線(青木)駅より徒歩9分(約700m) ●構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上14階建(クアーター棟地上6階) ●総床面積：一室105坪・介護棟97坪 ●土地建物権利形態：土地は普通借地(平成16年契約)、所有者は神鋼不動産(株)、建物は自社所有

KOBELCO 神戸製鋼グループ

神戸製鋼グループが運営する介護付有料老人ホーム 広告

便利でありながら閑静な住宅街、神戸市東灘区に立地。

ELEGAN KONAN 介護付有料老人ホーム

見学会開催 **2015年11/13(金)** 11:00～14:00 (参加費:1,000円/人 昼食付) 詳しくは下記フリーコールまで

※入居状況により見学会は共用部のみのご案内になる場合がございます。

☎0120-65-8208 (見学会当日の契約は受け付けておりません。)

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町3丁目3番1号 TEL:078-411-9600 FAX:078-411-9674 ホームページ <http://www.s-carelife.co.jp>

2015年10月オープン

複合型有料老人ホーム

～Small luxury care home～

Les 芦屋 レ・あしや

〒659-0072 芦屋市川西町14-1 TEL 0797-34-1000

〈サービス内容〉

介護付有料老人ホーム	39室
グループホーム	18室
地域密着型特別養護老人ホーム	29室
デイサービス	40名

www.chikusakai.jp ちくさかい 検索 社会福祉法人 千種会

「阪神芦屋駅西口より徒歩1分」